令和4年12月29日

お客さま各位

吉田ガス株式会社
SHIZGAS 静岡ガスグループ

原料費調整制度に基づく令和5年2月検針分のガス料金について

吉田ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき令和5年2月検針分の単位料金を1㎥につき50.27円(税込)調整させていただきます。なお、今回発表された2023年2月分のガス料金から、電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた値引きが反映されています。この調整により、標準的なご家庭(1か月に23㎥ご使用)で令和5年1月検針分と比べ、△705円(税込)ガス料金の値下げとなります。

なお、今回の調整は令和4年9月から11月の3ヶ月平均原料価格に基づくものです。

▽ 令和5年2月検針分に適用される料金表

一般ガス供給約款における料金表　(45Mj)　(税込)

	料金表A 0～9m3	料金表B 10～23m3	料金表C 24～62m3	料金表D 63～151m3	料金表E 152m3～
基 本 料 金	936.10円	1,540.00円	1,650.00円	1,848.00円	1,881.00円
令和5年2月従量料金※1	305.57円	242.57円	237.98円	234.80円	234.59円
令和5年1月従量料金	336.23円	273.23円	268.64円	265.46円	265.25円

※1　1m3あたり30円の政府支援を踏まえて値引きされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス価格激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。
(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/)

▽ 標準家庭における当月ガス料金　(税込)

	令和5年2月	令和5年1月	増減額
1ヶ月あたりガス料金	7,119円	7,824円	△ 705 円

注)　1.ガス料金（早収料金）　＝ 基本料金 ＋ （従量料金 × ご使用量）　1円未満端数切捨
2.標準家庭での使用量は、23㎥ /月（当社の家庭用平均使用量）として算定しています。

▽ 原料費調整額の算定　(令和5年2月検針分)

基準平均原料価格	54,690円/ｔ	令和元年6月～令和元年8月期
ＬＮＧ輸入価格平均値（貿易統計値）	152,010円/ｔ (10円未満 四捨五入)	令和4年9月～令和4年11月期
ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ輸入価格平均値（貿易統計値）	96,380円/ｔ (10円未満 四捨五入)	令和4年9月～令和4年11月期
平均原料価格	152,050円/ｔ (10円未満 四捨五入)	＝ LNG輸入価格平均値×0.9711 ＋ ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ輸入価格平均値×0.0460
原料費変動額	97,300 (100円未満 切り捨て)	＝ 平均原料価格 － 基準平均原料価格
原料価格が１トン当り100円変動した場合のガス料金１㎥当りの価格変動額	0.075円/m3	45MJ
令和5年2月検針分 調整額（税込）	80.27 円/m3 (小数点第3位切り捨て)	＝ 97,300 × 0.075円 ÷ 100円 × 1.10（税込）
電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援値引き後調整額 （税込）	50.27 円/m3	＝ 当月調整額 － 30円（税込）
対前月 調整額 （税込）	△ 0.66 円/m3	＝ 当月調整額 － 前月調整額

注) 1. 原料費調整制度とは、経済情勢の変化を迅速に反映した料金とするため、原料費の変動に応じ毎月料金を見直す制度です。
2. 基準平均原料価格は令和元年6月～8月期の輸入液化天然ガス価格（54,070円/ﾄﾝ）、輸入液化プロパン価格（47,630円/ﾄﾝ）に上記平均原料価格と同様の係数を乗じております。

以上